

国府弘子 アコ～スティックトリオ with 小松亮太

ピアノ 国府弘子

バンドネオン
小松亮太
©motoki uemura

ジャズとタンゴが出会い、
スリルあふれる音楽の
化学反応が生まれる
特別なひととき

Jazz meets Tango

2026年

7月12日(日) 開場 15:30
開演 16:00

春日市ふれあい文化センター スプリングホール

全席指定(税込) 一般 6,000円 / 友の会 5,400円 ※未就学児入場不可

前売開始 友の会先行 5月13日(水) / 一般発売 5月20日(水)

▼文化センターでのチケット取扱い▼

発売初日は 窓口販売 10:00～ 電話予約・オンラインチケットサービス 14:00～

※電話予約は座席指定不可 ※友の会先行販売期間中に完売した場合、一般発売はございません
※車椅子席をご希望のお客様はチケット購入前に春日市ふれあい文化センターまでお問い合わせください

春日市民
先行発売

春日市民の皆様は一般発売に先駆けて、
5/15(金)10:00よりチケットをご購入いただけます。

※ただし、春日市ふれあい文化センターでの窓口販売のみ。
※購入時に現住所を確認できる書類をご提示ください。
※おひとり様最大4枚まで。 ※料金は一般料金となります。



ベース 小美濃悠太

ドラム 岩瀬立飛

プログラム

- ◆リベルタンゴ ◆アディオス・ノニーノ
- ◆スペイン ◆ラ・クンパルシータ 他

※都合により変更となる場合がございます。予めご了承ください。

▼プレイガイド▼

- チケットぴあ(Pコード:323-818)..... <https://t.pia.jp/>
セブンイレブン(マルチコピー機)
- ローソンチケット(Lコード:83897)..... <https://l-tike.com/>
ローソン・ミニストップ(Loppi)
- Live cafe folkvillage 春日市昇町7-7 (店頭販売のみ)
※金・土・祝前日営業
- ミュージックプラザ・インドウ 福岡市中央区天神2-8-234

【企画制作】ピュアハート 【協力】ヨランダオフィス

駐車場が満車となる可能性がございますので、可能な限りお乗り合わせや公共交通機関でのご来場にご協力をお願いいたします

主 催
お問合わせ
電話予約

春日市ふれあい文化センター
TEL 092-584-3366

〒816-0831 福岡県春日市大谷6丁目24番地
開館時間 9:00～22:00 / 祝日除く月曜休館
オンラインチケットサービスは3:00～4:00を除く終日

<https://www.kasuga-fureai.jp/>
春日市ふれあい文化センター

検索



国府弘子 (ピアニスト/作・編曲家)



数々の演奏経験を経てその音色にますます深い情感をたたえ、ジャンルを超越した共演者から熱いラブコールの絶えない、オンリーワンのピアニスト国府弘子。国立音楽大学ピアノ科在学中にジャズに目覚め卒業後単身渡米、ジャズ界の重鎮バリー・ハリスに師事。帰国後1987年ビクターよりデビュー、現在まで24枚のアルバムを国内外で発表。ソロピアノでのコンサートから‘あうん’の呼吸を跨る「国府弘子トリオ」でのライブ、またオーケストラとの競演など幅広い活動を展開、全国的な人気を集めるピアノ界のスーパーレディ。幅広い表現力を持ったインプロヴァイザーとして、音楽シーンをリードしてきたジャズ・ピアニストであり、また温かく心に響くメロディーを創造する作曲家としても評価が高い。現在、川崎市民文化大使、埼玉入間市文化創造施設のアドバイザー、平成音楽大学、尚美学園大学客員教授。2019年秋に川崎市文化賞を受賞。音色の質を極めたソロアルバム「ピアノー丁!」に続き、岩崎宏美×国府弘子のデュオ作品「ピアノ・ソングス」が好評。最新作はアルバム「ピアノ・パーティ」。2027年にデビュー40周年を迎える。



▲国府弘子公式サイト

小美濃悠太 (ベース)



国内外を問わず、さまざまなアーティストのサウンドを支えてきたベーシスト小美濃悠太は、幼少よりエレクトーンを通じジャズに出会い、学生時代より活躍。演奏活動も多岐に渡り、小野リサ、東儀秀樹、古澤巖のツアーにも参加。自身のプロジェクトの活動も国内外のツアーを成功させ、アルバムもリリース。



2018年にはコペンハーゲンジャズフェスティバルに自身のカルテットで出演、絶賛を受ける。

▲小美濃悠太公式サイト

岩瀬立飛 (ドラム、パーカッション、作曲家)



4歳よりピアノをはじめ、14歳でドラムスに転向。1988年渡米しピーター・アースキンに師事。GROOVE SCHOOL OF MUSICで作編曲も学ぶ。帰国後、コナミの専属となり数多くの楽曲&CM制作に携わる。多数のミュージシャンのステージやレコーディングに参加。佐藤允彦、松岡直也、前田恵男などベテラン勢のバンドにも加入。エリックミヤシロEMビッグバンドのドラマーとして海外の一流プレイヤーとも数多く共演。国府弘子とは1999年から国内外のほとんどのステージを共にする。最近の活動としてジャズからオーケストラまで扱える作編曲家、ドラマーの配役である俳優の為の演奏指導、後進の指導やワークショップなど多岐に渡る。洗足音楽大学講師。

2018年にはコペンハーゲンジャズフェスティバルに自身のカルテットで出演、絶賛を受ける。

▲岩瀬立飛公式サイト

ゲスト：小松亮太 (バンドネオン奏者)



©motoki Uemura

1973年 東京足立区出身。高校時代より才能を発揮し、18歳で伝説的歌手である藤沢嵐子の1991年のラスト・ステージではバンドネオン・ソロで伴奏を担当。1998年、ソニーミュージックよりCDデビュー。以来、アルバムは25枚以上を制作。カーネギーホールやアルゼンチン・ブエノスアイレスなどで、タンゴ界における記念碑的な公演を実現している。特にアルバム「ライブ・イン・TOKYO〜2002」がアルゼンチンで高く評価され、2003年にはアルゼンチン音楽家組合(AADI)、ブエノスアイレス市音楽文化管理局から表彰された。2015年にリリースした大貫妙子との共同名義アルバム『Tint』は、第57回輝く!日本レコード大賞「優秀アルバム賞」を受賞。作曲活動も旺盛で、フジテレビ系アニメ『モノノ怪』OP曲「下弦の月」、TBS系列『THE世界遺産』OP曲「風の詩」など多数を手掛けている。2021年には430ページに及ぶ書籍「タンゴの真実」(旬報社)を上梓。ラジオ番組「小松亮太の音楽世界旅行」の司会進行も務めている。



▲小松亮太公式サイト



交通のご案内

【主な交通機関】

- 西鉄春日原駅、JR春日駅と、ふれあい文化センター(バスセンター)を結ぶコミュニティバスが運行されています。(1回100円。最終便：バスセンター発 18:49)
- 西鉄春日原駅/JR春日駅から
西鉄バス1、2番系統「ちくし台」下車
- 西鉄井尻駅/西鉄板橋木駅/JR高橋岡駅から
西鉄バス45番系統「小倉」下車
- 西鉄大橋駅から
西鉄バス42番系統「一の谷1丁目」下車
- JR新幹線博多南駅から
西鉄バス2番系統「ちくし台」下車

■駐車場に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

※(仮称)地域共生交流施設の建設工事に伴う仮設バスセンター設置のため、当分の間、第4駐車場は利用できません。

春日市ふれあい文化センター

〒816-0831 福岡県春日市大谷6丁目24番地
TEL 092-584-3366 / FAX 092-501-1669

【開館時間】9:00~22:00

【休館日】毎週月曜日(祝日は除く)・年末年始(12/28~1/4)

<https://www.kasuga-fureai.jp/>

春日市ふれあい文化センター

検索

